

## 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
しまねけんみさとちょう 島根県美郷町	平成27年度～平成31年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
島根県美郷町役場産業振興課	0855-75-1214	0855-75-1218	<a href="mailto:kimura-akifumi@town.shimane-misato.lg.jp">kimura-akifumi@town.shimane-misato.lg.jp</a>

# I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
	地域産物(イチゴ・ミニトマト)の販売額増加	

## 事業活用活性化計画目標の設定根拠

### ○目標の設定

新規就農者と法人の新規作物導入により、栽培面積の拡大を図ることとし、ミニトマト2.4ha、イチゴ0.2haを整備する。整備前の販売額に対し、整備後の販売額が増加した額を増加率として算出し数値目標とする。

### ○増加率の算出

計画の設備はすべて養液栽培を取り入れ、安定的な収量確保を見込むこととする。また、整備する事業主体を町としリースハウス方式により経営初期の設備投資額を軽減し、農家経営の安定を図るものとする。

販売額の算出は、ミニトマト養液栽培施設においては、島根県農業技術センターが試験した1株当たり3.67kgの収穫を目指し経営計画を策定した。1棟あたりの定植数は640株で2,304kgの収穫が見込める。販売単価としては、管内JAの直近5年間の平均単価633円を見込み1棟当たり1,458,432円の販売額を計画した。ミニトマト全体では74,380千円の販売額となる。

イチゴ養液栽培施設においては、島根県農業技術センターが試験した1株あたり0.8kgを目標に経営計画を策定した。これにより、生産量の70%は出荷とし、30%を観光農園として利用する経営計画を策定し、1棟当たり1,670kgの生産量、全体で9,464kgの収穫を見込、ある。そのうち70%の6,624kgを出荷、2,839kgを観光農園で消費し、785人の入園者を見込む。このことによりイチゴ栽培においては10,669千円の販売額となる。

整備後のミニトマト・イチゴの販売額総額は、整備前の6,510千円を加え91,559千円(6,510千円+74,380千円+10,669千円)となる。

### 算出計算:

$$91,559千円 / 6,510千円 \times 100 - 100 = 1,306.44\%$$

販売額推移												
販売物	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	増加額計
ミニトマト	販売額	3,780千円	6,970千円	8,290千円	6,510千円	6,510千円	6,510千円	10,885千円	41,512千円	80,890千円	80,890千円	
	販売額増							4,375千円	30,627千円	39,378千円		74,380千円
	面積増							0.108ha	0.756ha	0.972ha		
イチゴ	販売額	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	10,669千円	10,669千円	10,669千円	10,669千円	
	販売額増							10,669千円				10,669千円
	面積増							0.200ha				
販売額計		3,780千円	6,970千円	8,290千円	6,510千円	6,510千円	6,510千円	21,554千円	52,181千円	91,559千円	91,559千円	85,049千円

整備後総生産額

ミニトマト

項 目	整備面積	反収	収穫量	単価	生産額
ミニトマト整備面積	18,360㎡	6,400kg	117,504kg	633円	74,380,032円

イチゴ

項 目	整備面積	反収	収穫量	単価	生産額
イチゴ整備面積	2,040㎡	4,639kg	9,464kg	1,127円	10,669,600円
①イチゴ出荷量(70%)			6,624kg	925円	6,127,200円
②観光農園消費量(30%)			2,839kg	1,600円	4,542,400円

備考

③観光農園一人当たり消費量 0.75kg

④入園者数

入園者数 = ②観光農園消費量 / ③一人当たり消費量

3,785人

入園料収入 ⑤入園料 1,200円

総収入 4,542,000円 ④ × ⑤ kg当たり単価 1,600円

※イチゴ出荷単価は島根県農業経営指針平成25年9月を参照(養液栽培 イチゴ)

## II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
新規作物導入 支援施設	美郷町	パイプハウスの整備(養液栽培システム、加温設備、灌水設備含む)	2.0ha (パイプハウス57棟)	平成27年度 ～ 平成29年度	美郷町	601,854	300,927	1/2	300,927	活性化目標として定住人口の確保による人口減少率の削減を掲げている。また、事業活性化目標として養液栽培施設を導入し販売額の増加を図ることとしている。定住に向けて必要となる仕事場の確保するため、施設導入を図り安定的な収入を実現することにより、定住を確実なものとする。
農林産物集出荷 貯蔵施設	美郷町	選果・出荷用機械の整備	選果機 3台 バック詰め 4台 梱包機 2台 計量機 2台	平成28年度	美郷町	19,579	9,789	1/2	9,789	上記の販売額を向上するためには、安定的な出荷を行うことが必要となる。そのため、出荷調整の労力を大幅に削減できる選果機等を導入し、栽培に専念できる環境を整える。また、選果に要する労働力の創出により、地域の安定的な雇用環境を図っていく。
都市農山漁村総合 交流促進施設	美郷町	地域特産物を活用した都市との交流促進施設の整備	107㎡(1棟)	平成28年度	美郷町	30,996	15,498	1/2	15,498	活性化目標として定住人口の確保による人口減少率の削減を掲げている。この施設の設置により交流人口の拡大を図り、定住者の確保に向けた施策を幅広い展開が見込めることとなる。
合 計						652,429	326,214		326,214	

## 【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容の欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性について併せて記載すること。
- ・事業メニューには、実施要領の別表の事業メニュー名を記入すること。
- ・地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
- ・事業内容には、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
- ・事業規模は、施設毎の棟数と床面積、農道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
- ・実施期間は、原則として3年以内とすること。
- ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。

## 【添付資料】

(別添)融資主体型支援助成対象者調書



